# 市長あいさつ

## 扉の先の世界へ

城や祭、山川草木など豊富な地域資源、恵まれた地勢と交通アクセス、まちを舞台に活躍する元気な市民など、犬山は大きな可能性を秘めています。人口減少や高齢化などを負のイメージで捉えるのではなく、社会が変化する時こそチャンスと考え、夢や希望を持ってまちづくりに取り組んでいくことが重要です。

「産業が栄え　幸福が実感できる犬山へ」を目指し、第５次犬山市総合計画の中間見直しの中では、「可能性の扉を開く」というコンセプトのもと、土地利用のあり方についても、まちの素材を活かした方向性が示されました。今回の都市計画マスタープランの見直しは、開かれた可能性の扉の先について、産業振興や多様な暮らしの実現に向け、都市計画の観点からその道筋を指し示すものです。

吉田松陰の言葉に、「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に夢なき者に成功なし」とあります。扉が開かれ、その先の道筋も明確となり、あとは行動と結果につなげていくことです。まちづくりは永遠の営みですが、今回の都市計画マスタープランの見直しをはずみに、今後も検証を重ねながら、幸福を求めてみんなで力を合わせ前進してまいります。

最後になりましたが、本マスタープランの見直しにあたり、ご尽力いただきました犬山市都市計画マスタープラン策定委員会委員の方々、ご意見をいただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

平成２９年３月

犬山市長

山　田　拓　郎

# 目　次

## はじめに

１．都市計画マスタープランとは　1
２．見直しの必要性とその背景　1
３．計画の位置づけ　4
４．目標年次　4

## Ⅰ　上半期の実績把握と評価

１．評価の考え方　5
２．上半期の実績把握と今後の課題　6
３．犬山市の都市構造上の課題　7
４．今後のまちづくりの課題のまとめ　8

## Ⅱ　都市づくりの目標

１．将来都市像　9
２．都市づくりの目標　10
３．フレーム　11

## Ⅲ　全体構想

１．見直しの基本的方向性　13
２．都市づくりの目標　14
（１）暮らしやすさの視点からみた都市づくりの目標　14
（２）全市レベルの都市機能配置と都市活力を支える基盤の視点からみた都市づくりの目標　17
（３）交流が生み出す地域活力の視点からみた都市づくりの目標　20
（４）環境共生の視点からみた都市づくりの目標　22

３．都市づくりの方針 24

（１）基本方針 24

（２）土地利用の方針 36

（３）都市施設整備の方針 42

（４）景観形成の方針 52

（５）市街地整備等の方針 55

（６）都市防災等の方針 57

**Ⅳ　地域別構想**

１．犬山地域 60

２．城東地域 67

３．羽黒地域 73

４．楽田地域 78

５．池野地域 82

**Ⅴ　計画の実現に向けて**

１．協働による都市づくりの推進 86

２．本計画見直しの基本的考え方 86

**Ⅵ　参考資料**

１．策定体制 88

２．策定過程 93

３．パブリックコメント結果 95

４．用語説明 104